

令和4年度
学校経営案(抄)



名古屋市立諏訪小学校

目 次

諏訪小学校グランドデザイン

- 1 教育目標
- 2 本年度学校教育の努力点とその推進計画
- 3 授業時間数年間配当表
- 4 週間課程表
- 5 学級編制表及び教科担当表
- 6 年間行事計画表
- 7 現職教育計画
- 8 学校平面図（別掲載）



みんなが、心の底から笑顔になれる学校



本校教育目標

自立的で創造意欲をもった個性豊かな児童の育成

校訓

仲よく

ささえあう諏訪っ子

人のために動いて支え、
その支えに感謝できる子

なかまなビジョン+に基づく
学級づくり

自他のよさに気付く

よさを学校生活に生かす

互いの存在を尊重する

一人ひとりに心の居場所が
ある学級



正しく

学び合う諏訪っ子

自ら考え、人の考えも
聞き、正しく判断して
学習に生かせる子

主体的で対話的な学び

自らの問い

対話による学び

振り返り

個別最適化・協働的な
学びに基づく授業



たくましく

きたえ合う諏訪っ子

心身共に健康で、その
維持・発達に努力し合
える子

心身の健康の大切

体調管理

運動に励む

心の管理

心身共に健康な
学校生活



実践の場

- 交流
 - ・児童集会
 - ・ペア学年活動
 - ・すわっこタイム
 - ・すわっこ祭り
 - ・INGキャンペーン
- 道徳の授業
 - ・思いやり等



- 教科指導
 - ・タブレットを活用した
多様な学習
 - 努力点に関する授業
「主体的に課題を見付け、
解決できる児童の育成」
ー協働の学びの実現を通してー
 - 相談体制の充実

- 体育の授業
 - 敏捷性・調整力を伸
ばす工夫等
- なわリンピック集会
- 歯肉炎予防教室等各
種保健授業

学校の視座には..



困ったときに...相談できる！



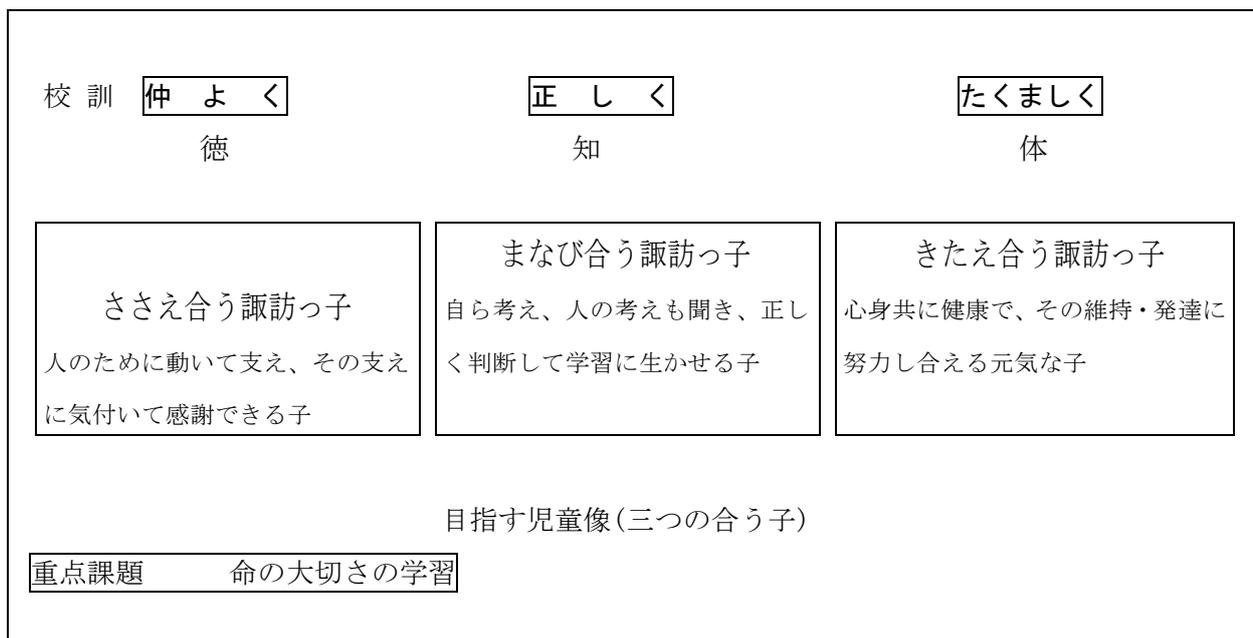
- スクールカウンセラーとの面談
- 教育相談活動の充実
- 担任だけではなく、複数の職員が相談体制を整える。



チームで解決！

1 教育目標

自律的で創造意欲をもった個性豊かな児童の育成



2 本年度学校教育の努力点とその推進計画

(1) 主題 主体的に課題を見付け、解決できる児童の育成
－協働の学びの実現を通して－

(2) 主題について

「主体的に課題を見付け、解決できる児童」とは、「生きる力」を身に付け、社会の激しい変化に流されることなく、今後直面するであろう様々な課題に柔軟かつたくましく対応していくことができる児童である。具体的には、情報化や国際化、少子高齢化、消費社会など児童が育つ社会環境の変化や産業・経済の構造的変化、雇用の多様化・流動化に対応し、人間関係をうまく築いたり、自分で意思決定することができたり、自己肯定感や将来への希望をもったりすることができる児童である。本校の児童の様子を見ると、自分で意思決定ができないといった児童がおり、変化する社会の中、児童が主体的に課題を見付け、解決していく力が必要になってくる。

そこで、各教科の授業や体験的な活動を通して、学ぶ楽しさを味わわせたり、他者の存在の意義を確認させたりすることで、自分の課題に気づき、活動中に友達と試行錯誤を繰り返していくことで、自分にふさわしい選択や判断ができるようになると考える。このような経験を積み重ねていくことで、主体的に課題を見付けることができるのではないかと考えた。

3 重点目標とその進め方

(1) 令和3年度の成果と課題

低・中・高のそれぞれの部会に努力点推進部長をおき、いつでも相談できる体制をとったため、発達段階に合った協働の学びを取り入れ、様々な単元で「学び合うこと」と「話し合うこと」に取り組むことができるようになった。さらに「振り返り」に重点を置いて自分の思いや考えを見つめる時間を設けた。これらのことの積み重ねが充実することで主体的に課題を見付けることができる児童が育成されると考えるが、課題を見付けるまでに自分の考えは何か、どう変わったか、どう思ったかなど見返したり共有したりすることが大切ではないかと感じた。自分の思いや考えを取捨選択したり、試行錯誤したりして主体的に課題を見付けられる児童の育成につなげていきたい。協働の学びと振り返りがつながる授業や個々の活動が全体へつながる活動に取り組んでいきたい。

(2) 令和4年度の重点

令和3年度の成果と課題を踏まえ、主体的に課題を見付け、解決できるようになるために、「協働の学び」と「振り返り」を柱にし、両者がつながる各教科の授業や体験的な活動に取り組ませる。本年度も他者との関わりを増やし、振り返ることで気付いたことや見付けたことを新たな課題として捉えていくことで、取捨選択や試行錯誤の幅を増やしていく。このような活動を各部署の授業で展開していきたい。

② 事前・事後検討会について

すべての事前・事後検討会は、授業者が「協働の学び」をどのように取り入れるのかを中心に検討会を行う。また、発問や教材提示、教室環境など、授業者のよいところを見つけ出すことを主な目的として行う。

授業の事前検討は、低・中・高学年の三つの部会ごとに行い、事後検討は、参加した教師全員で行う。

(4) 推進計画

① 組織図

努力点推進委員 推進委員長（日高） 低学年部長（岡田） 中学年部長（高取） 高学年部長（佐藤） 教務（松本）	努力点全体会 （全教員）	低学年部会	部長（岡田）	1年	坪井・手塚
				2年	岡田・齋田
				かじのは・あおぞら	竹本・後藤
		中学年部会	部長（高取）	3年	武藤・河田
				4年	長谷川・高取・近藤
		高学年部会	部長（佐藤）	5年	若山・日高
		6年	佐藤・中野・平松		

② 努力点推進委員会

努力点のねらいや全体計画の作成及び授業日や検討会の日程調整などを行う。

③ 努力点全体会（報告会など）

全職員で組織し、職員相互の共通理解を図るとともに、各部会の方針や授業実践の報告を行う。また、一年間の成果を年度末にまとめ、次年度に生かすようにする。

④ 努力点部会（事前・事後検討会など）

1・2年・かじのは・あおぞら組の低学年部会、3・4年の中学年部会、5・6年・養護教諭・専科指導教諭の高学年部会の三部会で組織する。

⑤ 公開授業

一人一回は行う。部会内だけではなく、すべて公開とする。また、実施時期が偏らないように調整する。

(5) 年間推進計画

日程	推進・実践の内容
4月	【推進】 主題等の確認、ねらい・具体的な方向性の検討 【全体】 主題等の決定、ねらい・具体的な方向性の決定及び共通理解 【部会】 部会授業者・授業日程の仮決定、日程の調整
4～5月	実態調査、学年の具体的な目標の設定と実践計画の作成
6～12月	事前検討会、公開授業、事後検討会
1月	【推進】 報告書のまとめ方と最終報告会のもち方の検討 【部会】 報告書の検討（部会内で統一）修正後45部印刷
2月	報告書の綴じ合わせと全職員への配布 【全体】 最終報告会
3月	【推進】 令和5年度努力点推進計画検討

3 授業時間数年間配当表

区 分	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	特別支援			
							3年	4年	5・6年	
各教科の授業時数	国 語	306	315	245	245	175	175	195	230	195
	社 会			70	90	100	105	35	35	35
	算 数	136	175	175	175	175	175	175	175	175
	理 科			90	105	105	105	35	35	35
	生 活	102	105							
	音 楽	68	70	60	60	50	50	50	50	50
	図画工作	68	70	60	60	50	50	50	50	50
	家 庭					60	55			35
	体 育	102	105	105	105	90	90	90	90	90
	外 国 語					70	70			35
道徳の授業時数	34	35	35	35	35	35	35	35	35	
特別活動の授業時数	34	35	35	35	35	35	35	35	35	
総合的な学習の時間数			70	70	70	70	35	35	35	
外国語活動の時間数			35	35			35	35		
日常生活の指導							70	70	70	
生活単元学習							105	105	105	
自立活動							35	35	35	
総 授 業 時 数	850	910	980	1015	1015	1015	980	1015	1015	

- (1) この表の授業時数の1単位時間は、45分とする。
- (2) 各教科、道徳及び特別活動の授業は、年間35週（1学年は34週）以上にわたって行うよう計画する。
- (3) 特別活動について
 - 学級活動（学校給食に係るものは除く）については、毎週1単位時間を充てる。
 - クラブ活動については、第4学年以上の児童によって組織し、年間10単位時間程度（水曜日の6時限目）を充てる。
 - 委員会・代表委員会活動については、第4学年以上の児童によって組織し、年間13単位時間程度（水曜日の第6時限目）を充てる。
- (4) 総合的な学習の時間（グッドタイム）について
活動の内容によっては、集中的に行う場合がある。
- (5) 外国語活動・外国語について
3・4年…年間35単位時間（外国語アシスタント23単位時間）
5・6年…年間70単位時間（外国語アシスタント47単位時間）
- (6) 15分授業について
月・金……………全校児童が各種運動・集会活動・読書活動を行う。
火・水・木……………国語（1～3年・かじのは・あおぞら）・算数（4～6年）の授業を行い、3日分で1単位時間とする。

4 週間課程表

令和4年度 週間課程表 (Aタイム)

Aタイム 時刻	曜日 時限	月	火	水	木	金
		登校後朝の準備	登校時間 8:05~8:15			
8:20		職員打ち合わせ				
8:25	15分授業	全校朝の会	15分授業×3 (1~3年・かじのは 国語 4~6年 算数)			児童集会 読書タイム
8:40		学級朝の会				
8:45	第1時限	1~6年	1~6年	1~6年	1~6年	1~6年
9:30	10分休み時間					
9:40	第2時限	1~6年	1~6年	1~6年	1~6年	1~6年
10:25		20分休み時間				
10:45	第3時限	1~6年	1~6年	1~6年	1~6年	1~6年
11:30	10分休み時間					
11:40	第4時限	1~6年	1~6年	1~6年	1~6年	1~6年
12:25		給食指導				
13:10		清掃指導				
13:25		1年帰りの会	15分休み時間			
13:40		15分休み時間				
14:25	5分休み時間	学級帰りの会	1,2年学級帰りの会	学級帰りの会	学級帰りの会	1,2年学級帰りの会
14:30	第6時限	職員会議 (14:50~) 現職教育	3~6年	移動 (14:40)	(一斉下校14:40)	3~6年
15:15			学級帰りの会	4~6年 クラブ 委員会 (15:25)	職員会議 (14:50~) 現職教育	学級帰りの会
15:20		学年会等			学年会等	週番引継

令和4年度 週間課程表 (Aタイム) ※ 委員会・クラブがなく教科の場合

Aタイム 時刻	曜日 時限	曜日					Aタイム 時刻
		月	火	水	木	金	
登校後朝の準備		登校時間 8:05~8:15					登校後朝の準備
8:20		職員打ち合わせ					8:20
8:25	15分授業	全校朝の会	15分授業×3 (1~3年・かじのは 国語 4~6年 算数)			児童集会 読書タイム	8:25
8:40		学級朝の会					8:40
8:45	第1時限	1~6年	1~6年	1~6年	1~6年	1~6年	8:45
9:30	10分休み時間						9:30
9:40	第2時限	1~6年	1~6年	1~6年	1~6年	1~6年	9:40
10:25	20分休み時間						10:25
10:45	第3時限	1~6年	1~6年	1~6年	1~6年	1~6年	10:45
11:30	10分休み時間						11:30
11:40	第4時限	1~6年	1~6年	1~6年	1~6年	1~6年	11:40
12:25	給食指導						12:25
13:10	清掃指導						13:10
13:25		1年帰りの会	15分休み時間				13:25
13:40	第5時限	2~6年	1~6年	1~6年	1~6年	1~6年	13:40
14:25	5分休み時間	学級帰りの会	1,2年学級帰りの会	学級帰りの会	学級帰りの会	1,2年学級帰りの会	14:25
14:30	第6時限	職員会議 (14:50~) 現職教育 学年会等	3~6年	4~6年	(一斉下校14:40) 職員会議 (14:50~) 現職教育 学年会等	3~6年	14:30
15:15			学級帰りの会	学級帰りの会		学級帰りの会	15:15
15:20					週番引継	15:20	

※ 10分の休み時間は、休憩、次の時間の準備、係活動等とし、運動場で遊ぶことはしない。

令和4年度 週間課程表 (Bタイム)

Bタイム 時刻	曜日 時限	曜日					Bタイム 時刻
		月	火	水	木	金	
登校後朝の準備 8:20		登校時間 8:05~8:15					登校後朝の準備 8:20
8:25		職員打ち合わせ					8:25
8:40	15分授業	全校朝の会	15分授業×3 (1~3年・かじのは 国語 4~6年 算数)			児童集会 読書タイム	8:40
8:45		学級朝の会					8:45
	第1時限	1~6年	1~6年	1~6年	1~6年	1~6年	
9:25	10分休み時間						9:25
9:35	第2時限	1~6年	1~6年	1~6年	1~6年	1~6年	9:35
10:15	20分休み時間						10:15
10:35	第3時限	1~6年	1~6年	1~6年	1~6年	1~6年	10:35
11:15	10分休み時間						11:15
11:25	第4時限	1~6年	1~6年	1~6年	1~6年	1~6年	11:25
12:05	学級活動・給食準備						12:05
12:15	給食指導						12:15
13:00	清掃指導						13:00
13:10	移動・休み時間	1年学級帰りの会	5分休み時間				13:10
13:15	第5時限	2~6年	1~6年	1~6年	1~6年	1~6年	13:15
13:55	5分休み時間	学級帰りの会	1,2年学級帰りの会	学級帰りの会	学級帰りの会	1,3年学級帰りの会	13:55
14:00	第6時限	職員会議 (14:30~) 現職教育 学年会等	3~6年	移動 (14:10)	職員会議 (14:30~) 現職教育 学年会等	3~6年	14:00
14:40				4~6年 クラブ 委員会 (14:50)			
14:45			学級帰りの会	学級帰りの会 週番引継			

Bタイム時刻：給食のない日など、時間を短縮して進めなければならない特別な日の時間割り振りのこと

※ 月曜日の朝の打ち合わせで、週の目標を伝達する。※Bタイムの日は原則6時間目は行わない

5 学級編制及び教科担当表

学級数 14 学級 児童数 349 名 (令和3年4月7日現在)

学年	組	児 童 数			学年計
		男	女	計	
1	1	14	11	25	50
	2	15	10	25	
2	1	14	15	29	58
	2	15	14	29	
3	1	13	15	28	57
	2	13	16	29	
4	1	11	17	28	56
	2	12	16	28	
5	1	17	9	26	52
	2	17	9	26	
6	1	17	17	34	69
	2	17	18	35	
かじのは		2	0	2	2
あおぞら		2	1	3	3

6 年間行事計画表

分野 月	儀式的 行事	学芸的・ 集团的 宿泊行事	健康安全・体育的行事			勤労生産 奉仕的行事	児童活動	その他
			健康的	安全的	体育的			
4月	入学式		身体測定(全)	登校指導			学級委員選出	教材採択委員会
	始業式		視力検査(全)	避難訓練			委員会委員選出	教科等部会
	着任式		腎臓糖尿病検診(全)	安全環境の日			児童会役員選出	授業参観
	離任式		視機能検査(1)	下校指導			校外児童会	学級懇談会
			内科検診(全)				予算委員会	い・特・相委員会
							1年生を迎える会	アレルギー対応委員会
								特別支援教育委員会
5月			内科検診(全)	安全環境の日	運動会	石拾い	ペア活動	児童虐待防止委員会
			心臓検診(1)		体力・運動能力調査①	草取り		現職教育
			聴力検査(全)					い・特・相委員会
			眼科検診(全)					地域訪問
6月			歯科検診(全)	安全環境の日	プール開き		環境学習ウィーク	幼保小連絡会
				交通安全教室	体力・運動能力調査②			現職教育 中津川説明会
7月	終業式			安全環境の日	着衣泳	大掃除	すわっ子夏まつり	現職教育
				下校指導	プール閉じ		校外児童会	い・特・相委員会
8月		中津川野外 学習		安全環境の日				
9月	始業式	観劇会	身体測定(全)	防災訓練			敬老の日作文集	教育相談月間
			視力検査(全)	安全環境の日				修学旅行説明会
								教材採択委員会
								い・特・相委員会
10月		修学旅行	就学時健康診断	防犯訓練		落ち葉拾い	学級委員選出	現職教育
				安全環境の日			委員会委員選出	い・特・相委員会
				薬物乱用防止教室			児童会役員選出	
								個人懇談会
11月		作品展	教育支援委員会	安全環境の日			現職教育	
							い・特・相委員会	
12月	終業式			安全環境の日		大掃除	高齢者年賀状書き	教材採択委員会
				下校指導			校外児童会	授業参観
							なわリンピック	
1月	始業式		身体測定(全)	避難訓練				い・特・相委員会
				安全環境の日				幼保小連絡会
								教育相談週間
2月			学校保健・安全委員会	安全環境の日			クラブ見学会	授業参観・学級懇談会
							交通指導感謝の会	学校評価委員会
								卒業進級認定委員会
								学校保健・安全委員会
							い・特・相委員会	
							教科部会	
							入学説明会	
3月	卒業式			安全環境の日		大掃除	6年生を送る会	
	修了式			下校指導			校外児童会	
備考								(月例)
							(月/金)全校朝の会・読書タイム・児童集会	職員会議、努力点部会 学年会

7 現職教育計画

(1) 目標

- 本校の教育目標の達成を目指し、研究を推進する。
- 教育理念の啓発に努め、指導技術と教育効果の向上に努める。
- 教職員の資質を向上し、教養を高める。

(2) 内容と方法

① 授業研究による研修

- 教科・領域などの研究
- 努力点推進

主体的に課題を見付け、解決できる児童の育成
－協働の学びの実現を通して－

を主題として努力点推進委員会、努力点全体会、低・中・高学年部会で実践研究を進める。

② 学年研究会、教科等部会による研究

- 学年・学級経営、教科等の内容を円滑に進め、充実させるために行う。
- 内容・教育課程・教材・教具に関する研修
 - ・指導方法・評価方法の研究
 - ・努力点推進に関する研究
 - ・その他学年・学級経営に関する事項の協議
 - ・教育相談の手法に関する研究

③ 教職員の教養の向上

- 実技研修を行う。
- 伝達講習・他校視察・研究大会などに参加して研修を深める。

④ その他

- いじめ防止等委員会・特別支援教育委員会・教育相談委員会を随時開催し、児童の生活実態の把握及び改善を図る。

(3) 年間計画

	主 な 内 容				
4月	特別教室学習	教科等部会	学年研究会	努力点研究会	い・特・相委員会
5月	プール管理 救急法			努力点研究会	い・特・相委員会
6月	評価・通知表の記入について	H-QU	学年研究会	努力点研究会	い・特・相委員会
7月	アンケート結果の活用		学年研究会	努力点研究会	い・特・相委員会
8月	他校視察・研究大会参加・評価方法研究				
9月	自殺予防研修会		学年研究会	努力点研究会	い・特・相委員会
10月	道徳 伝達講習会		学年研究会	努力点研究会	い・特・相委員会
11月	人権に関する研修会	H-QU	学年研究会	努力点研究会	い・特・相委員会
12月	自殺予防研修会		学年研究会	努力点研究会	
1月		教科等部会	学年研究会	努力点研究会	い・特・相委員会
2月	アンケート結果の分析と活用	教科等部会	学年研究会	努力点研究会	い・特・相委員会
3月			学年研究会		

8 学校平面図（別掲載）